



こんなときには AED!!



反応がない



普段どおりの
呼吸がない

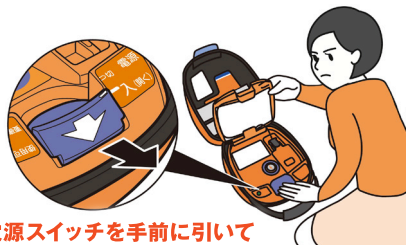


脈拍なし
(熟練救助者のみ)

STEP

1

フタを開けると、電源ON



電源
ON

「小学生～大人モードです。
反応が無いこと、呼吸がないことを
確認してください。」

フタを開けると電源が入り
100回／分の動作音が始まります。 Pu Pu Pu...

CHECK!

未就学児を
救助する場合

モード切換
スイッチを
未就学児
モードに
切換え

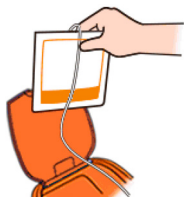


STEP

2

パッドを体に貼る

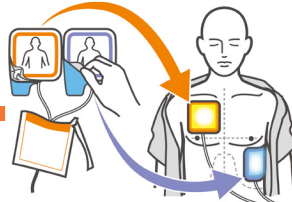
「胸を裸にして、
AEDのフタから
四角い袋を
取り出してください」



「袋を破いて、
パッドを取り出し
てください」



「パッドを
青いシートからはがして、
図のように右胸と左わき腹に
貼ってください」



パッドを貼ると、自動的に心電図の解析を開始します。
AEDの音声ガイドに従ってください。

「体に触らないでください」
「心電図を調べています。体に触らないでください」

電気ショックが必要な心電図の場合

「電気ショックが必要です」
「充電しています」

電気ショックが不要な心電図の場合

「電気ショックは必要ありません」

STEP

3

ショックボタンを押す



「体から離れてください。
点滅ボタンをしっかりと
押してください」

PUSH



「電気ショックを行いました」
「体にさわっても大丈夫です」
「直ちに胸骨圧迫と
人工呼吸を始めてください」



30回の
胸骨圧迫

2回の
人工呼吸

※人工呼吸の訓練を受けており、
技術と意思があれば胸骨圧迫30回と
人工呼吸2回を交互に2分間行います。

傷病者に普段どおりの呼吸が
戻った場合は、身体を横向きにして
救急隊員の到着を待ちます。
(電極パッドは貼ったまま、
AEDのフタは開けたままにしてください。)



CHECK!



※救命に使用した後は
使用済みの使い捨てパッドの
粘着面どうしを
接着しないでください。

救命の手順

JRC蘇生ガイドライン2020

1 周りの安全の確認



2 肩を叩いて 反応がないことの確認

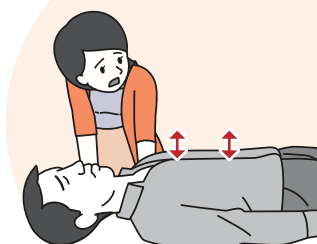


3 助けを呼ぶ



4 普段どおりの呼吸が ないことの確認

胸と腹部の動きを見て
呼吸を確認します(10秒以内)
※わからない時は胸骨圧迫を開始



5 胸骨圧迫

胸が約5cm沈む程度の強さで、1分間に
100回から120回のテンポで押します



※胸骨圧迫の
部位



30回の胸骨圧迫 2回の人工呼吸

※技術と意思があれば胸骨圧迫30回と
人工呼吸2回を繰り返す

6 AEDで電気ショック

体から離れてください



救急隊に引き継ぐまで心肺蘇生を続けましょう

～ いつでもAEDが使えるように ～

＼ 忘れないで! / AEDの日常点検

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら管理者も設置し、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

製造販売業者または販売業者が、設置者の保守管理の手間を軽減する独自のサービスをご用意しております。お客様のご都合に合わせて、これらを利用し、いつでもAEDが使える状態にしておいてください。



check

1

AED設置管理タグの確認

使い捨てパッドの使用期限
及びバッテリーの装着日を
確認してください。

AED設置管理タグ▶

check

2

ステータスインジケータの確認



使用可



要確認

AED設置管理タグは
よく見えるところに!



日本光電

日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560

★ AED保守受付センター ☎0120-233-821
★ AED専用ホームページ AEDライフ
<https://www.aed-life.com/>





AED

使い方動画のご案内

お手持ちのスマートフォンよりご視聴いただけます！



AED救命手順



AED-3250使用方法



AED-3100使用方法



AED-3150使用方法

日本光電

AED専用ホームページ
AEDライフもチェックください！
<https://www.aed-life.com/>

